



追加型投信 / 海外 / 株式

三菱UFJ NASDAQオープン Aコース / Bコース

決算、分配金に関するお知らせ

ファンド情報提供資料 /
データ基準日: 2021年8月2日

・本資料では、「三菱UFJ NASDAQオープン Aコース」を「Aコース」、「三菱UFJ NASDAQオープン Bコース」を「Bコース」と略称で表記すること或いは、「三菱UFJ NASDAQオープン Aコース」および「三菱UFJ NASDAQオープン Bコース」を総称して「当ファンド」と表記することがあります。

平素は「三菱UFJ NASDAQオープン Aコース」および「三菱UFJ NASDAQオープン Bコース」をご愛顧賜り、厚く御礼申し上げます。当ファンドは、2021年8月2日に決算を迎えました。分配金に関しては、当該期の基準価額の水準等を参考にその都度決定しています。当期の基準価額は上昇いたしましたので、上昇分の半分を目処に分配金をそれぞれ以下の通りいたしました。今後とも引き続き、当ファンドをご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

分配金と基準価額(2021年8月2日)

	Aコース	Bコース
分配金 (1万口当たり、税引前)	2,100 円	2,800 円
基準価額 (1万口当たり、分配落ち後)	12,868 円	15,417 円

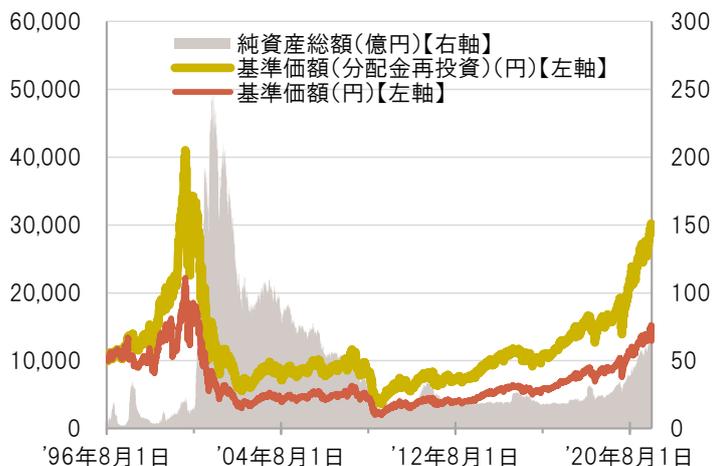
【分配金実績(1万口当たり、税引前)】

	第21期 (2017年7月)	第22期 (2018年7月)	第23期 (2019年7月)	第24期 (2020年7月)	第25期 (2021年8月)	設定来累計
Aコース	0円	0円	0円	800円	2,100円	10,400円
Bコース	0円	800円	350円	1,500円	2,800円	15,650円

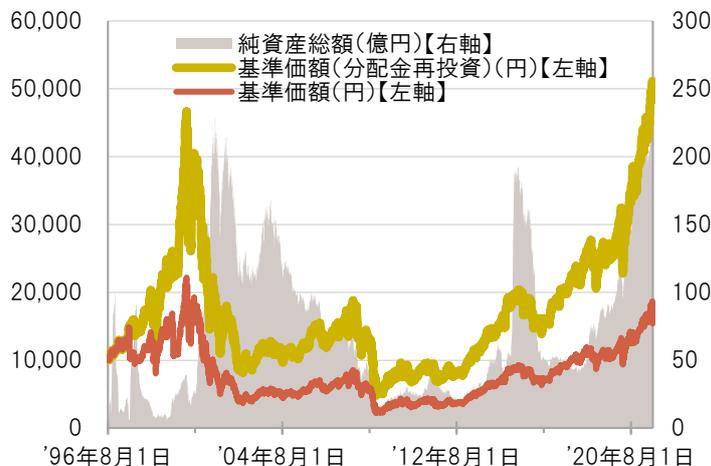
・運用状況によっては、分配金額が変わる場合、あるいは分配金が支払われない場合があります。

基準価額の推移(期間:1996年8月1日(設定日)~2021年8月2日)

Aコース



Bコース



・基準価額、基準価額(分配金再投資)は、運用管理費用(信託報酬)控除後の値です。・信託報酬率は、後記の「ファンドの費用」に記載しています。
・基準価額(分配金再投資)は、分配金(税引前)を再投資したものと計算しています。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。

三菱UFJ NASDAQオープン Aコース/Bコース

当期の市場環境および当ファンドの運用状況について

【市場環境】

当期のNASDAQ株式市況は、期首から2021年2月にかけては、新型コロナウイルスのワクチン開発が大きく進展し米国や英国を中心に大規模接種が開始されたことから経済正常化への期待が高まり、上昇基調で推移しました。その後、2021年5月にかけて一部の資源価格高騰や供給網ひっ迫の影響によるインフレ率上昇に対する懸念が強まったことで、一時的に上値の重い展開となりました。

ただその後は、米連邦準備制度理事会(FRB)が金融緩和姿勢を当面の間は維持する方針を示したことなどから米国長期金利が低下傾向となり、株式市況が落ち着きを取り戻したことで再び上昇基調で推移しました。

【運用状況】

当ファンドでは、NASDAQ上場株式を実質的な主要投資対象とし、新技術・新製品開発力、すぐれたビジネスモデル、マーケティング力に着目し、長期的な成長が期待できる企業を選定し、キャピタルゲインの積極的な獲得をめざしてまいりました。

当期は主として個別銘柄要因、特に情報技術やヘルスケアなどに関連した新興企業向けビジネスが好調だった「SVB FINANCIAL GROUP」、半導体の供給不足に対応して増産に向けた設備投資の動きが強まる中で製品需要が高まった半導体製造装置大手の「APPLIED MATERIALS INC」、 「LAM RESEARCH CORP」、また、在宅勤務の普及によって必要性が飛躍的に高まったセキュリティソフトウェアの「CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A」等の寄与により基準価額は上昇しました。

足元では、アフターコロナの環境下においても業績を着実に伸ばせるか徹底的な企業調査を行っており、銘柄数を絞り込むと同時に業績成長確度の高い銘柄への投資配分を引き上げております。

(2021年7月28日現在)

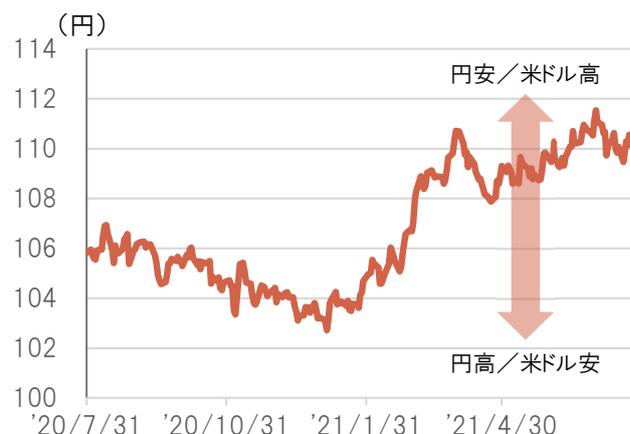
当期のNASDAQ総合指数と米ドルの状況

(期間:2020年7月31日~2021年7月28日)

NASDAQ総合指数



為替(米ドル/円)



(出所)Bloombergのデータを基に三菱UFJ国際投信作成

・ 上記は配当込み指数を使用しています。指数については、【本資料で使用している指数について】をご参照ください。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

三菱UFJ NASDAQオープン Aコース/Bコース

今後の市場見通しおよび運用方針について

【市場見通し】

2020年3月下旬以降、株式市況は大きく上昇しましたが、期待先行で上昇してきた面もあり、現行水準からの上値は重いと考えます。ワクチン接種の進展が、景気回復期待を支援する一方で、インフレ率やそれに伴う長期金利の上昇が懸念されます。

しかしながら、各国の政府と中央銀行は財政出動や金融緩和の修正を急がない方針を強調しており、上値は重いものの、引き続き財政、金融の両面からの政策に支えられ、下値もまた限定的と思われる。

【運用方針】

足元では、新型コロナウイルスのワクチン接種進展により経済正常化への期待が高まりつつあります。しかしながら、経済正常化後もコロナ禍で進んだ個人のインターネットの積極的な活用や、企業の業務効率化や様々な脅威に対応したソフトウェアの積極的な導入、それらを支えるハードウェアやネットワークの高速化などの流れは減速することはないと想定しています。

当ファンドでは、このような構造的な市場環境の変化をとらえ、NASDAQ市場の中からオンライン商取引の増加やスマートフォンなど様々なデバイスの積極的な活用から恩恵を受けるインターネット関連企業、企業の業務効率化や脅威が高まっているサイバー攻撃に対応したセキュリティ対策などに寄与するソフトウェアの開発企業、ネットワーク上の膨大なデータを処理する必要性から需要が大きく拡大している半導体関連企業、などに注目しています。なお、運用にあたっては、長期的な成長が期待できる企業を基本としたポートフォリオを維持しつつ業績や株価動向などに応じた柔軟な投資判断を適宜行う方針です。

・ 市況の変動等により、上記の運用方針通りの運用が行えない場合があります。

【本資料で使用している指数について】

＜NASDAQ総合指数＞

NASDAQ総合指数とは、NASDAQ上場全銘柄の時価総額加重平均により算出され、1971年2月5日を基準値100としています。

本資料中の指数等の知的所有権、その他一切の権利はその発行者および許諾者に帰属します。また、発行者および許諾者が指数等の正確性、完全性を保証するものではありません。各指数等に関する免責事項等については、委託会社のホームページ (<https://www.am.mufg.jp/other/disclaimer.html>) を合わせてご確認ください。

■ 上記は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。

三菱UFJ NASDAQオープン Aコース / Bコース

追加型投信 / 海外 / 株式

ファンドの目的・特色

■ファンドの目的

NASDAQ上場株式を実質的な主要投資対象とし、新技術・新製品開発力、すぐれたビジネスモデル、マーケティング力に着目し、長期的な成長が期待できる企業を選定し、キャピタルゲインの積極的な獲得をめざします。

■ファンドの特色

特色1 NASDAQ市場に上場されている株式に投資し、キャピタルゲインの積極的な獲得をめざします。

特色2 NASDAQ銘柄の中でも、新技術・新製品開発力、すぐれたビジネスモデル、マーケティング力に着目し、長期的な成長が期待できる企業に投資します。

特色3 ファミリーファンド方式で運用します。ベビーファンドには、原則として為替ヘッジを行うAコースと、為替ヘッジを行わないBコースがあります。

- ・運用は主にNASDAQマザーファンドへの投資を通じて、NASDAQ上場株式へ実質的に投資するファミリーファンド方式により行います。
- ・Aコースは、実質的な組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。
- ・Bコースは、実質的な組入外貨建資産については原則として為替ヘッジを行わないため、為替相場の変動による影響を受けます。
- ・各ファンド間でスイッチングが可能です。なお、スイッチングの際の購入時手数料は、販売会社が定めるものとします。また、換金するファンドに対して信託財産留保額および税金がかかります。
- ・販売会社によっては、スイッチングの取扱いを行わない場合があります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

■分配方針

- ・年1回の決算時(7月31日(休業日の場合は翌営業日))に分配を行います。
- ・分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。
- ・分配対象収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

市況動向および資金動向等により、上記のような運用が行えない場合があります。

投資リスク

■基準価額の変動要因

ファンドの基準価額は、組み入れている有価証券等の価格変動による影響を受けますが、これらの**運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。**

したがって、**投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。**

投資信託は預貯金と異なります。

ファンドの基準価額の変動要因として、主に以下のリスクがあります。

価格変動リスク	一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動するため、ファンドはその影響を受け組入株式の価格の下落は基準価額の下落要因となります。
為替変動リスク	Aコース: 組入外貨建資産については、為替ヘッジにより為替変動リスクの低減を図りますが、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。為替ヘッジを行う場合で円金利がヘッジ対象通貨建の金利より低いときには、これらの金利差相当分がヘッジコストとなります。ただし、為替市場の状況によっては、金利差相当分以上のヘッジコストとなる場合があります。 Bコース: 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を大きく受けます。
信用リスク	組入有価証券等の発行者や取引先等の経営・財務状況が悪化した場合またはそれが予想された場合もしくはこれらに関する外部評価の悪化があった場合等には、当該組入有価証券等の価格が下落することやその価値がなくなること、または利払い・償還金の支払いが滞ることがあります。
流動性リスク	有価証券等を売却あるいは取得しようとする際に、市場に十分な需要や供給がない場合や取引規制等により十分な流動性の下での取引を行えない場合または取引が不可能となる場合、市場実勢から期待される価格より不利な価格での取引となる可能性があります。

■その他の留意点

- ・ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- ・収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益の水準を示すものではありません。収益分配は、計算期間に生じた収益を超えて行われる場合があります。

投資者の購入価額によっては、収益分配金の一部または全部が、実質的な元本の一部戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。

収益分配金の支払いは、信託財産から行われます。したがって純資産総額の減少、基準価額の下落要因となります。

- ・ファンドは、ファミリーファンド方式により運用を行います。そのため、ファンドが投資対象とするマザーファンドを共有する他のベビーファンドの追加設定・解約によってマザーファンドに売買が生じた場合などには、ファンドの基準価額に影響する場合があります。

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

三菱UFJ NASDAQオープン Aコース / Bコース

追加型投信 / 海外 / 株式

手続・手数料等

■お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 / 販売会社にご確認ください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※基準価額は1万口当たりで表示されます。基準価額は委託会社の照会先でご確認ください。
換金単位	販売会社が定める単位(ただし、1万口を上回らないものとします。) / 販売会社にご確認ください。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差引いた価額
換金代金	原則として、換金申込受付日から起算して6営業日目から販売会社においてお支払いします。
申込不可日	次に該当する日には、購入・換金はできません。 ・NASDAQの休業日 ※具体的な日付については、委託会社のホームページ(「ファンド関連情報」内の「お申込み不可日一覧」)をご覧ください。
申込締切時間	原則として、午後3時までに販売会社が受付けたものを当日の申込分とします。
換金制限	ファンドの資金管理を円滑に行うため、大口の換金のお申込みに制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止及び取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた購入・換金のお申込みの受付を取消すことがあります。
信託期間	2026年7月31日まで(1996年8月1日設定)
繰上償還	受益権の口数が10億口を下回ることとなった場合等には、信託期間を繰上げて償還となることがあります。
決算日	毎年7月31日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	年1回の決算時に分配を行います。 販売会社との契約によっては、収益分配金の再投資が可能です。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人受益者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA(少額投資非課税制度)およびジュニアNISA(未成年者少額投資非課税制度)の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。くわしくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

■ファンドの費用

お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料 購入価額に対して、**上限3.3%(税抜 3%)**(販売会社が定めます)
(購入される販売会社により異なります。くわしくは、販売会社にご確認ください。)

信託財産留保額 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に**0.15%**をかけた額

お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬) 日々の純資産総額に対して、**年率1.672%(税抜 年率1.52%)**をかけた額

その他の費用・手数料 監査法人に支払われるファンドの監査費用・有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料・有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用・マザーファンドの換金に伴う信託財産留保額・その他信託事務の処理にかかる諸費用等についてもファンドが負担します。
※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

※運用管理費用(信託報酬)および監査費用は、日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎計算期間の6ヵ月終了時、毎決算時または償還時にファンドから支払われます。

※上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。
なお、ファンドが負担する費用(手数料等)の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

本資料のご利用にあたっての注意事項等

●本資料は、三菱UFJ国際投信が作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。●本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。●本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。●本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。●投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

●委託会社(ファンドの運用の指図等)

三菱UFJ国際投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号

加入協会: 一般社団法人 投資信託協会

一般社団法人 日本投資顧問業協会

<ホームページアドレス> <https://www.am.mufg.jp/>

<お客さま専用フリーダイヤル> 0120-151034

(受付時間 営業日の9:00~17:00)

●受託会社(ファンドの財産の保管・管理等)

三菱UFJ信託銀行株式会社

ご購入の際には、必ず投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

販売会社情報一覧表

投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は下記の販売会社まで

ファンド名称: 三菱UFJ NASDAQオープン Aコース / Bコース

商号	登録番号等	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
藍澤證券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第6号	○	○		
池田泉州TT証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第370号	○			
エース証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第6号	○			
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	
SMBC日興証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
岡三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号	○	○		○
岡三オンライン証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第52号	○	○	○	
岡三にいがた証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第169号	○			
株式会社北日本銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第14号	○			
光世証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第14号	○			
篠山証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第16号	○			
十六TT証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第188号	○			
株式会社荘内銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第6号	○			
スルガ銀行株式会社	登録金融機関 東海財務局長(登金)第8号	○			
ちばぎん証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第114号	○			
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
内藤証券株式会社	金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第24号	○			○
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者 福岡財務支局長(金商)第75号	○			
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第1977号	○			
ばんせい証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第148号	○			
PWM日本証券株式会社 (Bコースのみ)	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第50号	○			○
ひろぎん証券株式会社(※)	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第20号	○			
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第152号	○	○		
PayPay銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第624号	○		○	
株式会社北都銀行	登録金融機関 東北財務局長(登金)第10号	○			
ほくほくTT証券株式会社	金融商品取引業者 北陸財務局長(金商)第24号	○			
松井証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○
丸三証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第167号	○			
みずほ証券株式会社(※)	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第94号	○	○	○	○
株式会社三菱UFJ銀行(インターネット専用)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
株式会社三菱UFJ銀行(委託金融商品取引業者 三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社)(インターネットトレードのみ)	登録金融機関 関東財務局長(登金)第5号	○		○	○
三菱UFJ信託銀行株式会社	登録金融機関 関東財務局長(登金)第33号	○	○	○	
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2336号	○	○	○	○
水戸証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第181号	○	○		
豊証券株式会社	金融商品取引業者 東海財務局長(金商)第21号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者 中国財務局長(金商)第8号	○			

・商号欄に*の表示がある場合は取次販売会社です。・商号欄に(※)の表示がある場合は新規申込のお取扱いを中止しております。